



2026年4月23日

報道関係 各位

ネットアップ合同会社

NetApp、Google Cloud との協業を拡大、 分散クラウド向けデータ基盤を強化

～ AI 活用とデータ主権を支える、セキュアなデータプラットフォームをプライベートクラウドに提供～

ネットアップ合同会社（本社：東京都中央区、代表執行役員社長：齊藤千春） - インテリジェントなデータ基盤を提供する企業 NetApp®（NASDAQ：NTAP）は本日、Google Cloud との協業を拡大し、4年間のエンタープライズ契約を締結したことを発表しました。本契約により、World Wide Technology（WWT）が提供する Google の主権型クラウドプラットフォーム「Google Distributed Cloud（以下：GDC）」のエアギャップ環境において、NetApp のストレージ・ソリューションの導入が加速されます。

フルスタックのエアギャップ型プライベートクラウド・ソリューションに組み込まれた NetApp のデータプラットフォームは、機密情報を扱い、データ主権要件を満たすために必要な、組み込み型セキュリティを提供します。

NetApp のプレジデントである Cesar Cernuda は次のように述べています。

「政府機関や防衛関連組織では、機密情報や極秘データを管理された環境の外に出すことはできません。しかし同時に、そうしたデータは AI を活用した意思決定に不可欠です。NetApp のセキュア・バイ・デザインストレージシステムを Google Distributed Cloud に組み込むことで、主権およびエアギャップ環境内で認証済みのエンタープライズグレード AI を直接支えるインテリジェント・データ・インフラストラクチャの基盤を提供します。これにより公共部門のお客様は、セキュリティ、コンプライアンス、国家主権を損なうことなく、業務のモダナイズ、インサイトの加速、責任あるイノベーションを実現できます。」

Google Distributed Cloud は、オンプレミスのデータセンターやネットワークエッジなど、顧客が必要とする場所にクラウド・インフラとサービスを拡張します。NetApp AFF、StorageGRID、Trident の各ソリューションは、GDC と統合されることで、ゼロトラスト・セキュリティを備えたプライベートクラウドを実現し、データのローカル保存、暗号鍵の管理、制御の維持を可能にするインテリジェント・データ・インフラストラクチャを提供します。

GDC 上でこれらのシステムを活用することで、顧客は AI 機能を含むクラウド技術やアプリケーションを導入しながら、データ生成地点にクラウドを近づける、あるいは外部接続を制限・遮断したエアギャップ環境を構築することで、IT 環境に対する強化された制御を維持できます

Google Cloud の Google Distributed Cloud 担当 バイスプレジデント（プロダクトマネジメント& サプライチェーン）である Muninder Sambhi 氏は次のように述べています。

「公共部門では、データ活用を拡大する一方で、ますます厳格化するデータ主権、セキュリティ、コンプライアンス要件への対応が求められています。Google Distributed Cloud は、まさにこうした環境のために設計されており、主権環境、エアギャップ環境、分断された環境において、最新のクラウドサービスと高度な AI 機能を提供します。NetApp との協業により、政府機関や規制産業のお客様が、データの存在する場所でイノベーションを推進できるよう支援します。最高水準のセキュリティ、コンプライアンス、運用の完全性を維持しながら、中核を担うワークロードを支え、変革のスピードを損なうことはありません。」

過去 1 年間で、Google Cloud は規制環境向けの AI 機能を拡充してきました。Gemini の高度な推論機能と最先端の生成能力は GDC 上でも利用可能で、オンプレミス環境において自動化、コンテンツ生成、検索、要約といった生成 AI の主要機能を実現します。お客様は完全にオフラインでの運用を維持しながら、Google の AI 機能を活用でき、厳格なセキュリティおよびコンプライアンス要件を満たしつつ、イノベーションを推進できます。

World Wide Technology のプレジデントである Joe Koenig 氏は次のように述べています。

「AI は、国家安全保障やデータ主権の要件により最も厳しい制約を受ける組織を含め、あらゆる組織の運営を変革する可能性を秘めています。データ主導のインサイトでビジネスを推進するには、革新的な AI 機能と強力なインフラストラクチャの両立が不可欠です。」

参考資料

- [NetApp Expands Collaboration with Google Cloud to Provide Data Storage for Distributed Cloud Infrastructure](#)
- [NetApp and Google Cloud solutions](#)

NetApp について

NetApp は 30 年以上にわたり、エンタープライズ ストレージの普及から、データと AI が定義するインテリジェント時代まで、世界のリーディング企業が変化を乗り越えるための支援を行ってきました。現在 NetApp は、データをイノベーション、レジリエンス、成長の原動力へと変えるインテリジェント データ インフラストラクチャ企業です。

その中核にあるのが NetApp データ プラットフォームです。これは、あらゆるクラウド、ワークロード、環境にわたりデータを接続・保護・活性化する、ユニファイドかつエンタープライズ グレードのインテリジェント基盤です。業界をリードするデータ管理ソフトウェア/OS である NetApp ONTAP の実績に基づき、AI Data Engine や AFX による自動化機能を備え、スケールに応じた可観測性、レジリエンス、インテリジェンスを提供します。

NetApp データ プラットフォームは、ストレージ、サービス、制御を分離設計することで、企業がより迅速にモダナイズし、効率的にスケールし、ロックインに縛られずイノベーションを加速できるようにします。さらに、世界最大のクラウドにネイティブ統合された唯一のエンタープライズ ストレージ プラットフォームとして、あらゆるワークロードを一貫したパフォーマンス、ガバナンス、保護のもとでどこでも実行できる自由を提供します。

NetApp は、常にデータを「準備万端」に整え、脅威から守る準備、AI を駆動する準備、次のブレイクスルーを生み出す準備をしています。だからこそ、世界で最も先進的な企業が、インテリジェンスをアドバンテージへと変えるパートナーとして NetApp を信頼しています。

詳細については、<https://www.netapp.com/ja/>をご覧ください。ネットアップ合同会社は NetApp の日本法人です。また [X](#)、[LinkedIn](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#) で NetApp をフォローしてください。NetApp、NetApp のロゴ、および www.netapp.com/TM に記載されているマークは、NetApp, Inc. の商標です。その他の会社名および製品名は、各社の商標である場合があります。